



# 品質工学セミナー タグチメソッド活用による生産技術者のための 品質改善コース 2日間

【東京開催】2019年1月30日（水）～31日（木）

## 参加のおすすめ

- ものづくりにおける不良問題解決
- 量産後の不良問題解決

このセミナーでは、研究開発の源流の段階で推奨されている品質工学の仕事の進め方を、生産技術の段階でどのように具体的に進めるのか解説します。また量産開始前の段階で行う要素技術開発、量産立ち上げ時のトラブル対策の合理的な進め方、量産後の不良問題の考え方と対策の方法を経験豊かな講師がわかりやすく解説します。

【嘉指技術品質研究所 嘉指 伸一】

## プログラム

日程	時間	講義内容
1日目	10:00～17:00	<p>■ものづくりにおける不良問題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未然防止の考え方と二つの未然防止対策・オフライン品質工学とオンライン品質工学</li> <li>・量産開始までの不良対策と量産開始後の不良対策</li> </ul> <p>■損失関数の考え方と技術者の使命</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・品質とコストをバランスさせる許容差の決め方</li> </ul> <p>■製造段階における品質工学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製造における管理コストと品質損失・フィードバック制御と予防保全</li> </ul>
2日目	9:30～16:30	<p>■量産垂直立ち上げに重要な仕事の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンカレントエンジニアリングと要素技術開発</li> </ul> <p>■信頼性のある製造技術情報を確立する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製造技術のシステム選択と機能の明確化・不良を作らない製造技術のパラメータ設計</li> </ul> <p>■量産後の不良問題に対する考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・突発不良と慢性不良に対する考え方 ・慢性不良の対策こそものづくり力</li> <li>・品質工学と品質保全と不良ゼロ</li> </ul>

## 対象

・生産技術開発者、生産技術の要素技術開発者、量産試作担当者、計測システム設計者、製造技術者の方々

## 開催日程

2019年1月30日(水)～31日(木)

## 受講料

一般 51,840円(テキスト代、消費税含む)  
維持会員 46,460円(テキスト代、消費税含む)

## 会場

日本規格協会 セミナールーム(東京都港区三田3-13-12 三田MTビル)

## 申込要領

### 【申込方法】

JSA Webdeskからお申し込みください。

トップページ(<https://webdesk.jsa.or.jp>)  
⇒セミナー・説明会・国際標準化研修⇒規格説明会  
または、「日本規格協会 セミナー」で検索

FAXでのお申し込みの場合は、上記より申込書をダウンロードしてご使用ください。

お申し込みいただいた方には、受講のご案内(受講券、請求書、開催案内等)を原則開講1か月前にお送りいたします。請求書受領後30日以内にお振込みをお願いいたします。

定員になり次第、お申し込みを締め切らせていただきます。

最少開催人数に満たない場合は、開催を中止させていただく場合があります。

詳細はウェブサイトをご覧ください。

### 【キャンセルの取り扱いとお願い】

キャンセルの場合は開催1週間前までにWebdesk「お問い合わせフォーム」によりご連絡をお願いいたします。ご欠席の場合は返金をいたしませんので、代理の方のご出席をお勧めいたします。なお、キャンセル・ポリシーは以下の通りです。

#### ●キャンセル・ポリシー

7日前～2日前キャンセル	受講料の20%
前日～当日キャンセル	受講料の100%
ご連絡がなかった場合	受講料の100%

#### 【その他】

資料は当日配布いたします。

## 社内研修のご案内

当協会では貴組織の管理技術に関するトータルソリューション事業の一環として下記の社内研修事業を展開しています。

- ① 改善指導、事例指導を行うための指導者を派遣します！
- ② 貴組織に講師を派遣し、公開研修、オリジナル研修を企画・実施いたします！
- ③ 貴組織での講演会・イベント等の企画提案し、講演者を派遣します！

貴組織の管理技術の向上、人材育成、組織の底上げ活動等にお役立てください。